

2023年9月28日

NEWS RELEASE

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

特大容量タンク搭載ビジネス向けインクジェットプリンター“GX5530”を発売
物流・薬局・小売りで使用される用紙の種類・サイズに幅広く対応

キヤノンは、特大容量タンク「GIGA TANK（ギガタンク）」を搭載したビジネス向けインクジェットプリンター「GX シリーズ」の新製品として、特定業種の印刷ニーズに応える新コンセプトモデル“GX5530”を2023年9月28日に発売します。



GX5530



薬局での薬袋を出力



物流業・小売業でのバーコード印刷も可能

物流・薬局・小売りの業務では、宅配ラベル・薬袋・プライスカード・POP など、種類やサイズが異なる多様な用紙への印刷が行われています。これらの印刷においては、用紙の種類ごとにプリンターを使い分けたり、プリンターが用紙サイズに対応していない場合は出力後に裁断したりという手間がかかるほか、大量印刷時の印刷コストや、給紙・インク交換の頻度の高さが課題となっています。“GX5530”は一台でさまざまな用紙に対応し、低ランニングコストかつ大容量の給紙・インクで現場の高生産性に寄与します。

■ 業種特有の用紙や 16 種の封筒サイズなど対応メディアを拡大

宅配送付票や光沢ラベル、薬袋といった業種特有の用紙に加え、16 種の封筒サイズなど幅広いメディアに対応しています。特に小売業のプライスカードで使用される B6H サイズが印刷可能なため、これまで印刷後に発生していた用紙裁断の手間を削減します。さらに、2 段の前面給紙カセットと背面給紙トレイの 3 つの給紙口を備え、最大 600 枚（普通紙）の大容量給紙ができるため、出力物ごとの用紙の入れ替えや補充頻度を抑え、業務の効率化に貢献します。

■ A4 モノクロ文書が約 0.8 円／ページで印刷できる低ランニングコストを実現

「GIGA TANK」の搭載により、インクコストは A4 モノクロ文書 1 ページあたり約 0.8 円^{※1}、A4 カラー文書 1 ページあたり約 2.2 円^{※1}を実現しています。また、ブラックインクボトル（別売り）1 本分の容量で A4 約 9,000 ページ^{※2}、カラーインクボトル（シアン／マゼンタ／イエロー、別売り）の場合は A4 約 21,000 ページ^{※2}の大量印刷が可能です。本製品は全色で顔料インクを採用しており、小さな文字や両面印刷の文書も鮮明で裏写りが少なく、ビジネス文書の印刷に適しています。さらに新たな画像処理技術により、宅配ラベルやプライスカードに記載する黒文字やバーコードにもじみを抑え印刷できます。

■ 複数人で利用する際の利便性にこだわった新設計を採用

印刷ジョブ間の処理を最適化することで、印刷が重複した際の待機時間を短縮しています。また、新設計の UI デザインを採用し、2.7 型タッチパネル液晶で給紙口にセットされている用紙の種類やサイズ、残量を確認できるため、複数人でプリンターを共有して使用する場合も、用紙切れなどで業務を止めることなく、快適な印刷環境を実現します。

※1. 税込み。普通紙使用、標準モード時。インクコストは「家庭用インクジェットプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」＜一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）制定＞に従い記載。測定環境の詳細は、キヤノンホームページ参照。

※2. エコノミーモード時。標準モード時はブラック約 6,000 ページ、カラー約 14,000 ページ。印字可能枚数は、A4 カラー文書 ISO/IEC 24712 を使用し、キヤノン独自の測定方法で算出したものです。いずれも初めてプリンターを使用する際に充填（じゅうてん）したインクボトルではなく、2 回目以降に充填するインクボトルを使用して算出しています

製品名	希望小売価格	発売日
GX5530	オープン価格	2023年9月28日

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノンお客様センター 0570-08-0067
 - ビジネスインクジェットプリンターホームページ : [canon.jp/bij](https://www.canon.jp/bij)

〈新製品の特長〉

1) 業種特有の用紙や 16 種の封筒サイズを含むメディア対応力を強化

- 宅配送付票や光沢ラベル、薬袋、薄紙といった業種特有の用紙や、小売業のプライスカードで使用される B6H サイズに加え、16 種の封筒サイズなど幅広いメディアに対応。
- 2 段の前面給紙カセットと背面給紙トレイの 3 つの給紙口を搭載し、最大 600 枚（普通紙）の大容量給紙が可能。
- 薬袋や薬剤情報、領収書など、異なる出力物ごとに発生する用紙交換の頻度を抑え、業務の効率化に貢献。



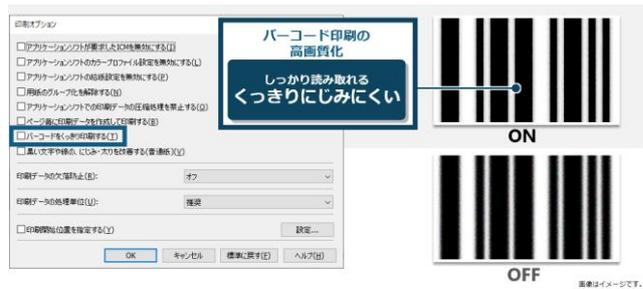
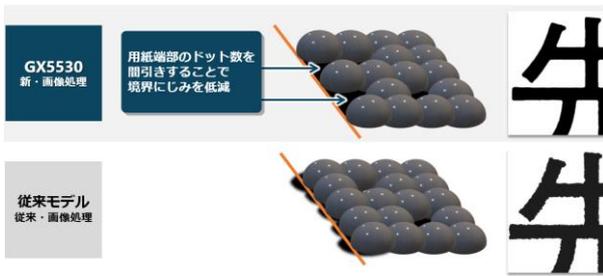
業種特有のメディアに幅広く対応



3 つの給紙口で最大 600 枚（普通紙）の大容量給紙が可能

2) A4 モノクロ文書が約 0.8 円／ページで印刷できる低ランニングコストを実現

- 特大容量タンク「GIGA TANK」の搭載により、インクコストは A4 モノクロ文書 1 ページあたり約 0.8 円（税込み）、A4 カラー文書 1 ページあたり約 2.2 円（税込み）を実現。
- エコノミーモードの場合、ブラックインクボトル（別売り）1 本分の容量で A4 約 9,000 ページ、カラーインクボトル（シアン/マゼンタ/イエロー、別売り）の場合は A4 約 21,000 ページの大量印刷が可能。
- キヤノン独自開発の顔料インクを採用。小さな文字や両面印刷の文書も鮮明で裏写りが少なく、印字部にマーカを引いてもにじみにくい※ため、書き込むことの多いビジネス文書の印刷に最適。
- 新たな画像処理技術により、くっきりにじみの少ない黒文字やバーコードの印刷が可能。さらに印刷オプションの「バーコードモード」を選択すれば、バーコードの高画質印刷が可能。



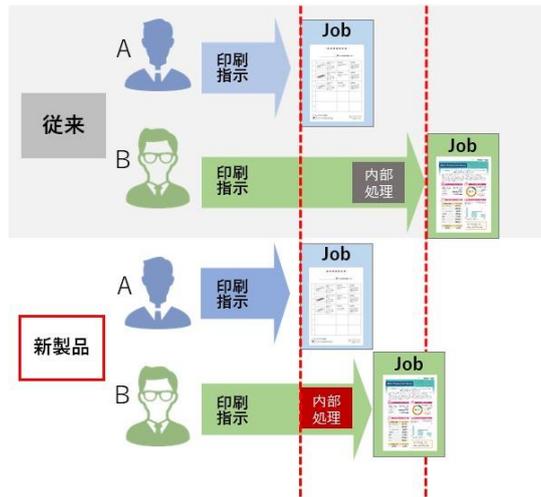
新画像処理技術によりくっきりにじみの少ない黒文字印刷が可能

印刷オプション選択によりバーコードの高画質印刷が可能

※ 用紙やマーカによってはにじむ場合があります。マーカは印刷後 5 分程度経ってからの使用を推奨しています。

3) 複数人で利用する際の利便性にこだわった新設計

- 印刷ジョブ間の処理を最適化することで、複数人の印刷タイミングが重複する場合でも、待機時間を短縮。
- プリンター状況を見やすく、わかりやすいデザインを新たに採用。
- 2.7 型タッチパネル液晶で 3 つの給紙口にセットされている用紙の種類やサイズを確認可能。
- ワイド LED の点灯により用紙やインクの補充タイミングを周知し、複数人で共同利用する場合でも、用紙切れ・インク切れなどで業務を止めることなく、快適な印刷環境を実現。



プリントジョブ間の処理を最適化し、印刷待ち時間を短縮



給紙口にセットされている用紙の種類やサイズを確認可能



ワイド LED の点灯により用紙やインクの補充タイミングをお知らせ



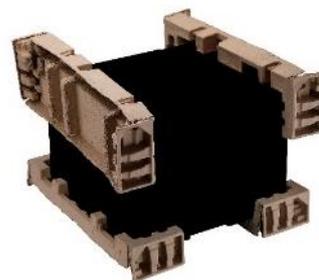
排紙トレイのクリア化により用紙残量を確認可能



4) 紙製緩衝材の採用など環境に配慮した取り組み

- 緩衝材には発泡スチロールではなく再生可能資源であるパルプモールド[※]を採用。
- 本体の部材の一部に再生プラスチックを使用し環境負荷に配慮。

※ 古い新聞紙や雑誌などを水に溶かし、乾燥させて成形した緩衝材。



環境に配慮した緩衝材（パルプモールド）を使用

〈インクジェットプリンターの市場動向〉

インクジェットプリンターおよびインクジェット複合機の市場において、2022年のカラー機出荷台数は国内では約345万台、全世界では約5,711万台でした^{※1}。2023年のカラー機出荷台数については国内では約337万台、全世界では約5,419万台と見込まれています^{※2}。物流・薬局・小売り業務では、オフィス文書などで使用されるA4用紙だけでなく、業種特有の多様な種類やサイズの用紙を大量かつ、並行して印刷可能なプリンターが求められています。

※1. 出典：IDC, Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker, 2023Q2 Final Historical

※2. 出典：IDC, Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker, 2023Q2 Forecast Release

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

〈Canon EXPO 2023 について〉

「Canon EXPO 2023」は、「Future Focused. Always. ～未来の可能性を、ひろげ続けよう～」をスローガンに、キヤノングループの目指す方向性を示す展示会です。時代の要請やビジネス環境の変化に適応し、事業ポートフォリオを大きく転換しつつある姿や、最新の製品やサービス、それを支える技術、社会へ貢献するソリューションを展示します。さらに、それらの技術を活用した新領域での取り組みも紹介します。生まれ変わったキヤノンの姿、そしてこれからも変化し続ける姿を是非ご覧ください。



【Canon EXPO 2023 展示会概要】

●日時：2023年10月19日（木）～10月20日（金） 10：00～18：00（最終入場17：00）

●場所：パシフィコ横浜ノース（神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1番2号）

※来場には、事前申し込み（無料）が必要です。詳細はホームページをご参照ください。<https://expo.canon/welcome/>